

東北地方 3か月予報

(6月から8月までの天候見通し)

平成20年5月22日
仙台管区気象台発表

<予想される向こう3か月の天候>

向こう3か月の出現の可能性が最も大きい天候と特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

6月 東北地方は平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

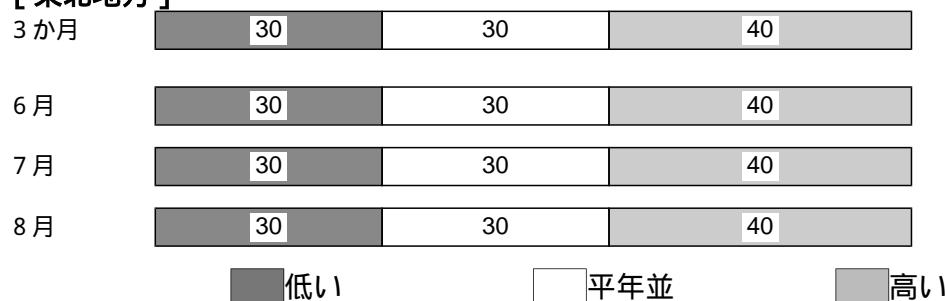
7月 東北地方は平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

8月 東北地方は平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

<向こう3か月の気温、降水量の各階級の確率(%)>

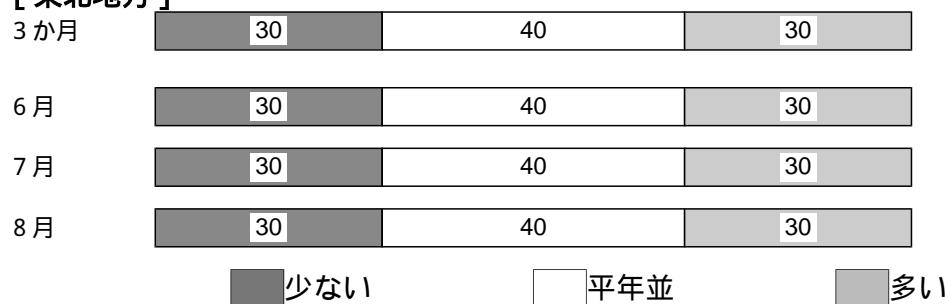
<<気温>>

[東北地方]



<<降水量>>

[東北地方]



<次回発表予定等>

1か月予報：毎週金曜日 14時30分 次回は5月23日

3か月予報：6月25日(水) 14時

6月の予報については、新しい資料による次回以降の1か月予報を適宜ご利用ください。

なお、暖候期予報として発表していた、この夏(6~8月)の予報については、今回の3か月予報等の最新の予報をご利用ください。

＜参考資料（平年並の範囲等）＞

（1）平年値（月・3か月平均気温、降水量、日照時間）

	気温()				降水量(mm)				日照時間(時間)			
	6月	7月	8月	6月～8月	6月	7月	8月	6月～8月	6月	7月	8月	6月～8月
青森	17.0	21.1	23.0	20.4	82.2	102.6	129.3	314.1	180.7	177.3	190.8	548.8
深浦	17.2	21.3	23.1	20.5	109.4	146.0	157.4	411.1	179.6	177.7	185.9	543.2
むつ	15.6	19.6	21.7	18.9	109.0	122.8	140.4	372.1	162.6	151.1	152.8	466.5
八戸	16.1	20.2	22.3	19.6	99.2	117.1	139.8	356.1	168.8	169.0	173.3	511.1
秋田	18.8	22.8	24.5	22.0	127.5	178.1	181.9	487.6	178.0	171.5	200.4	549.8
盛岡	18.2	21.8	23.2	21.0	114.9	165.7	177.8	458.4	151.7	143.2	158.8	453.7
大船渡	17.3	21.0	23.0	20.4	171.5	170.3	198.6	546.4	148.2	150.0	161.5	459.8
宮古	16.0	20.0	22.2	19.4	117.3	139.2	180.8	437.2	140.4	149.4	165.2	455.0
仙台	18.3	22.1	24.1	21.5	137.9	159.7	174.2	471.8	127.9	127.7	155.4	411.0
石巻	17.7	21.3	23.5	20.8	111.6	131.0	127.0	369.6	145.6	147.9	178.1	471.6
山形	19.5	23.2	24.6	22.5	102.6	143.9	148.8	395.3	153.8	155.8	184.7	494.4
新庄	18.7	22.3	23.9	21.6	131.0	185.6	174.5	491.1	152.7	154.4	177.5	484.7
酒田	19.3	23.2	24.9	22.5	128.1	186.1	175.8	490.0	175.9	179.8	211.6	567.3
福島	19.9	23.5	25.2	22.9	118.1	144.8	144.3	407.2	130.1	133.4	159.7	423.2
若松	19.8	23.4	24.8	22.7	115.7	160.1	131.0	406.9	157.9	168.9	199.5	526.3
白河	18.4	22.0	23.3	21.2	167.6	186.8	228.2	582.7	121.9	129.4	154.0	404.1
小名浜	18.3	21.7	23.9	21.3	149.8	120.5	141.7	412.0	138.4	153.1	193.9	485.4

欠測により平年値を求めるための資料年数（観測値のある年数）が各月毎に異なることなどにより、3か月平年値等が各月の平年値から求めた値と一致しないことがあります。

（2）1971～2000年のデータに基づいたこの予報期間の地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差（比）の「平年並」の範囲は次のとおりです。

要素	予報対象地域	6月	7月	8月	6月～8月
気温平年差()	東北地方	-0.6～+0.2	-0.1～+0.6	-0.3～+0.6	-0.4～+0.3
	東北日本海側	-0.5～+0.2	-0.2～+0.4	-0.5～+0.5	-0.4～+0.1
	東北太平洋側	-0.5～+0.2	-0.3～+0.8	-0.3～+0.5	-0.5～+0.5
降水量平年比(%)	東北地方	82～118	89～117	73～117	82～110
	東北日本海側	71～105	83～123	74～107	84～111
	東北太平洋側	88～111	85～114	67～120	85～112
日照時間平年比(%)	東北地方	95～106	92～109	90～109	94～107
	東北日本海側	96～107	88～108	94～112	96～106
	東北太平洋側	90～108	93～110	87～109	93～108

（3）梅雨時期前後における各地の平年の気象経過

旬降水量 平年値 (mm)	5月			6月			7月			8月		
	上旬	中旬	下旬									
青森	30.0	22.6	26.2	23.6	30.9	27.8	36.8	27.7	38.2	43.2	33.8	52.3
深浦	41.3	33.5	34.0	29.4	44.4	33.6	54.4	43.2	48.3	53.8	38.6	65.0
むつ	35.8	27.6	28.8	36.3	36.8	35.8	48.1	39.4	35.3	43.2	32.8	64.4
八戸	26.1	28.6	30.1	26.6	38.1	34.5	48.3	31.7	37.1	37.3	38.2	61.7
秋田	46.5	40.2	36.2	29.7	50.6	47.2	71.5	61.5	45.1	56.8	51.5	73.6
盛岡	38.6	32.7	32.0	30.8	43.3	40.8	56.8	58.2	50.7	58.6	43.7	75.5
大船渡	50.0	55.9	43.9	50.9	60.7	57.6	63.0	69.1	38.2	50.3	56.9	91.5
宮古	31.9	35.5	31.0	29.5	43.7	44.1	53.8	46.4	39.0	49.5	50.0	81.3
仙台	33.7	45.0	29.3	31.6	42.4	63.8	55.7	63.5	40.5	55.3	45.4	73.6
石巻	33.3	37.6	27.3	27.2	31.9	52.6	46.1	52.1	32.9	36.1	33.3	57.6
山形	27.0	30.3	24.0	24.4	28.2	50.0	44.5	56.2	43.2	50.1	36.3	62.4
新庄	40.5	35.8	30.4	25.7	45.3	60.0	64.4	78.1	43.1	60.5	45.3	68.6
酒田	44.7	37.7	34.4	24.9	46.4	56.7	70.1	70.7	45.3	57.4	40.0	78.4
福島	25.9	35.8	25.8	25.4	31.4	61.4	46.5	53.6	44.8	45.7	36.5	62.2
若松	27.5	29.3	23.7	20.3	33.7	61.7	56.1	60.5	43.5	47.2	39.1	44.8
白河	40.4	41.3	38.2	40.1	55.5	72.0	65.0	69.4	52.4	65.8	62.8	99.7
小名浜	48.3	60.3	38.5	35.3	47.4	67.1	49.5	46.3	24.7	46.3	33.5	61.9

旬日照時間 平年値 (h)	5月			6月			7月			8月		
	上旬	中旬	下旬									
青森	64.7	68.3	77.5	64.0	59.6	57.1	53.8	56.3	67.2	67.0	60.8	63.1
深浦	58.4	63.9	75.1	64.5	58.6	56.6	52.7	56.1	68.9	63.3	61.8	60.8
むつ	64.9	65.4	77.5	61.2	52.8	48.7	47.3	45.8	58.0	57.6	46.5	48.9
八戸	65.6	64.9	77.1	61.9	56.5	50.5	51.0	51.5	66.6	62.8	56.3	54.3
秋田	56.9	61.2	73.2	65.6	59.5	53.1	49.3	52.8	69.5	65.5	68.0	66.9
盛岡	61.3	61.7	71.9	57.8	51.3	42.6	42.2	42.0	59.1	56.4	52.9	49.6
大船渡	61.1	61.1	74.1	59.0	50.1	39.1	45.3	41.9	63.0	59.3	51.4	50.9
宮古	61.6	59.4	70.8	55.3	45.3	39.8	44.9	40.8	63.9	57.7	54.7	53.0
仙台	63.5	60.6	74.6	54.1	43.1	30.9	35.7	37.0	55.4	56.3	49.5	49.7
石巻	65.1	63.8	77.6	59.5	48.6	37.6	42.6	44.5	62.4	62.7	57.9	57.6
山形	62.9	62.0	76.9	62.2	52.3	39.3	42.7	43.2	70.0	61.9	61.8	61.0
新庄	55.7	56.8	67.6	59.7	53.2	39.9	40.8	45.3	68.4	60.6	61.3	55.6
酒田	60.5	62.3	76.6	66.2	60.0	49.7	46.5	53.4	80.0	71.0	72.3	68.3
福島	64.1	59.7	74.2	54.6	43.6	32.0	37.8	37.1	58.8	57.7	51.5	50.6
若松	62.8	60.1	74.9	63.9	53.9	40.1	46.8	45.6	76.6	67.8	66.4	65.3
白河	59.9	59.1	69.5	51.9	41.4	28.9	35.9	35.5	58.9	54.1	50.3	49.7
小名浜	62.7	62.4	74.5	58.5	44.9	35.2	42.1	41.9	69.4	66.0	65.0	63.0

(4) 接近する台風の平年値

	6月	7月	8月
東北地方	0.1	0.3	0.7

<参考資料(利用上の注意)>

(1) 気温(降水量)等は、「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3つの階級で予報します。階級の幅は、1971～2000年の30年間における各階級の出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めてあります(気候的出現率と呼びます)。

(2) 予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった10%以下や60%以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度(30%、40%)の確率しか付けられません。

(3) 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い(少ない)場合は「平年に比べて多い(少ない)」、また平年の日数と同程度に多い(少ない)場合には「平年と同様に多い(少ない)」と表現します。

東北地方 3か月予報解説資料 (6~8月)

平成20年5月22日 仙台管区気象台

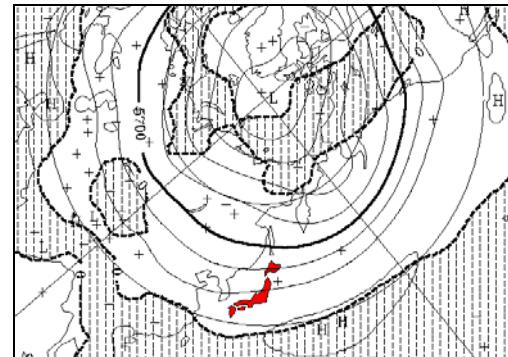
1. 向こう3か月の確率予報の特徴

	気温	降水量
6~8月	各階級の確率の偏りは小さい	各階級の確率の偏りは小さい
6月:	各階級の確率の偏りは小さい	各階級の確率の偏りは小さい
7月:	各階級の確率の偏りは小さい	各階級の確率の偏りは小さい
8月:	各階級の確率の偏りは小さい	各階級の確率の偏りは小さい

2. 数値予報（アンサンブル予報）による大気の流れの予想

3か月平均の500hPa高度と偏差の予想図（右図）:

予想図では、高緯度や亜熱帯域に負偏差が広がるが、日本を含む中緯度帯はおおむね正偏差（平年より高度が高く、暖気に対応）に覆われる。3か月平均気温はやや高めの傾向が予想されるが、寒気の影響を受ける時期もある見込み。



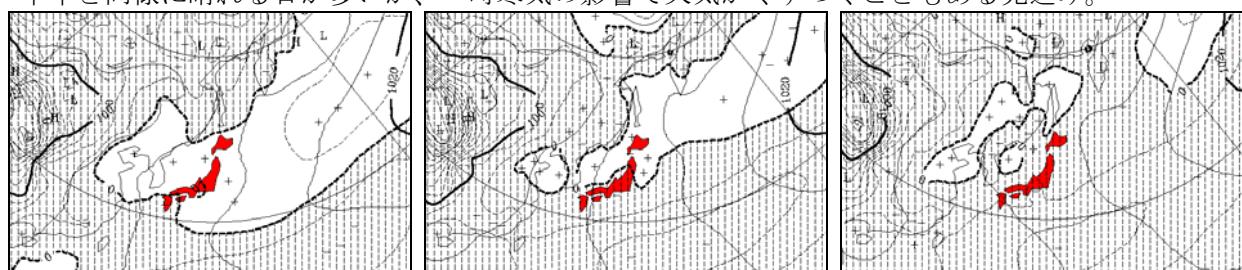
3か月平均の500hPa高度と偏差の予想図
実線は等高度線 60m 毎、点線は偏差 30m 毎
陰影部は負偏差（一般に寒気に対応）

月別の地上気圧と偏差の予想図（下図）:

6月: 黄海から本州以東、北太平洋にかけて正偏差の他は負偏差が広がる。太平洋高気圧は平年よりやや北に張り出し、時々前線が北に押し上げられて、東北地方は平年と同様に曇りや雨の日が多い見込み。

7月: 黄海から北太平洋にかけての正偏差は6月よりやや縮小する。太平洋高気圧は平年より北に張り出しが、オホーツク海付近にも等圧線が張り出しており、東北地方は一時オホーツク海高気圧からの冷たく湿った東風の影響を受ける見込み。

8月: 7月に比べ正偏差域がさらに縮小し、負偏差に覆われる。東北地方は太平洋高気圧に覆われ、平年と同様に晴れる日が多いが、一時寒気の影響で天気がぐずつくこともある見込み。

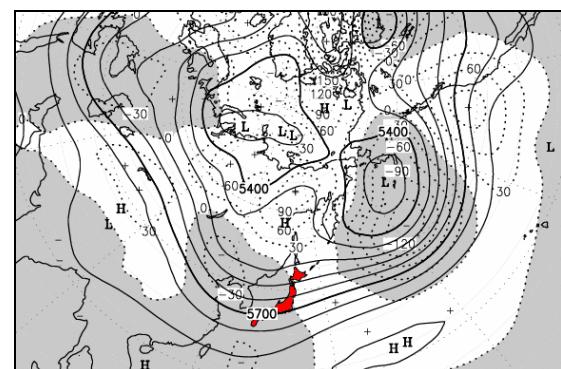


月別の地上気圧と偏差の予想図（左から 6月、7月、8月）
実線は等圧線 4hPa 毎、点線は偏差 1hPa 毎、陰影部は負偏差

3. 今月の循環場の特徴

5月(20日まで): 500hPa高度では、中国東部から東シナ海や日本海、本州付近で負偏差となり、東北地方も弱い負偏差となった。東シベリアから北海道と日本の東海上にかけては、正偏差となった。

東北地方は、上旬は寒気の影響が弱く、気温の高い日多かったが、中旬は、この時期としては強い寒気が南下した影響で低温となるなど、気温の変動が大きかった。また、この期間、台風第2号、第3号、第4号が日本の南を東北東進したこともあり、日本の南海上は負偏差となった。

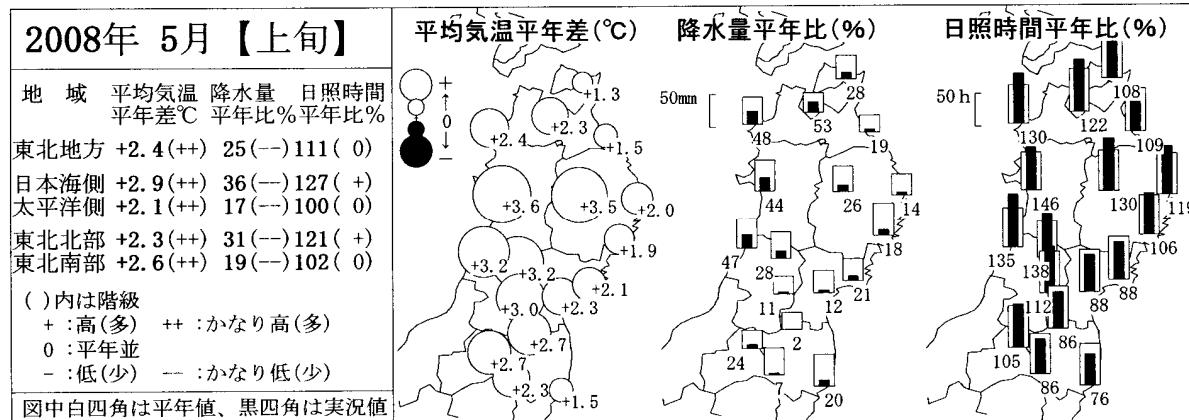


5月1日～20日の平均500hPa高度
実線は等高度線 60m 毎、点線は偏差 30m 毎、陰影部は負偏差

4. 最近の天候経過

5月上旬：この期間、5日は寒冷前線が東北地方を通過したため雨となったが、その他の日は移動性高気圧に覆われておおむね晴れた。期間を通して寒気の影響が弱く、気温の高い日が多かつたが、9日から10日にかけては寒気が南下した影響で気温が低くなかった。

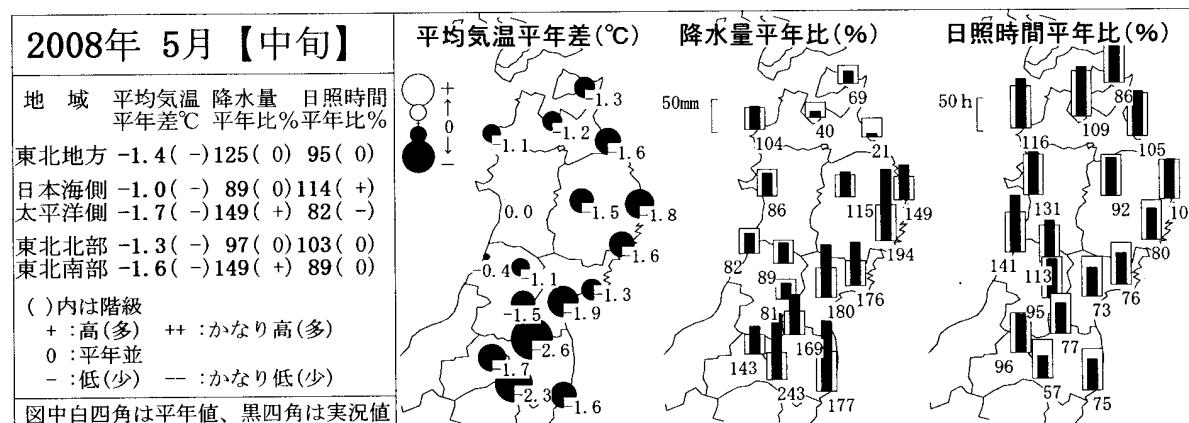
平均気温は東北地方でかなり高い。降水量は東北地方でかなり少ない。日照時間は東北日本海側で多く、東北太平洋側で平年並。



東北地方における5月上旬の平均気温、降水量、日照時間平年差（比）

5月中旬：天気は数日の周期で変化した。期間の前半は、この時期としては強い寒気に覆われ気温の低い日が多かった。また、20日は低気圧が発達しながら三陸沿岸を北上したため、東北太平洋側を中心に荒れた天気となり、強風や大雨による被害の発生した所があった。

平均気温は東北地方で低い。降水量は東北日本海側で平年並、東北太平洋側で多い。日照時間は東北日本海側で多く、東北太平洋側で少ない。

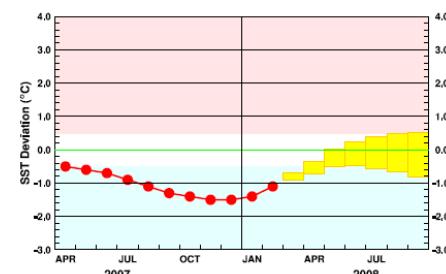


東北地方における5月中旬の平均気温、降水量、日照時間平年差（比）

5. 太平洋赤道域の海水温等の状況、及びエルニーニョ現象等の今後の見通し

太平洋赤道域の海面水温は、負偏差が前月より弱まり、東部の南米近くでは正偏差が広がった。海面から深度数百mまでの領域の水温では、負偏差が前月より弱まり、西部で顕著な正偏差が持続した。これらの状態は、ラニーニャ現象が弱まりつつあることを示している。

エルニーニョ監視海域の海面水温は、今後、基準値に近い値で推移すると予測される。ラニーニャ現象は夏にかけて終息に向かう見込みである。



エルニーニョ監視海域の海面水温の基準値との差の推移（折れ線グラフ）と今後の予測（ボックス）

＜参考資料＞

平年の天気出現日数（日）

	6月		7月		8月	
	東北日本海側	東北太平洋側	東北日本海側	東北太平洋側	東北日本海側	東北太平洋側
晴れの日	14.3	12.0	14.6	12.6	18.1	15.8
雨の日	10.3	10.4	10.9	11.1	9.7	9.9

晴れの日、雨の日は、それぞれ「日照率40%以上の日数」、「日降水量1mm以上の日数」を用いている。